

校訓	真善美	令和5年度 学校通信	発行日	令和6年2月22日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 -感謝する心、確かな学力、健やかな身を育てる-	「荒中だより」 2月 如月(きさらぎ) 第30号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

## 令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査より

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が、返却されてきましたのでお知らせします。この調査は全国の、中学校2年生を対象として実施しています。本校では、2年生が1学期に測定した値となります。(NAは測定値なしです)

中学校 2年男子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)							中学校 2年女子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)						
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ	平均値		T得点	平均値	T得点	標本数	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ	
全国	161.17	50.0	50.22	50.0	1.5%	4.1%	5.0%	86.2%	3.0%	0.2%	全国	154.94	50.0	46.87	50.0	404,791	0.6%	2.4%	4.0%	88.9%	3.8%	0.2%	
兵庫県	160.89	49.6	49.57	49.4	1.1%	3.2%	4.8%	87.5%	3.1%	0.2%	兵庫県	154.85	49.8	46.14	49.0	12,691	0.4%	1.6%	3.2%	90.4%	4.1%	0.2%	
学校	161.64	50.6	49.39	49.2	2.2%	1.1%	5.4%	88.2%	3.2%	0.0%	学校	155.39	50.8	45.80	48.5	88	0.0%	2.3%	2.3%	90.9%	3.4%	1.1%	

中学校 2年男子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		持久走(秒)		20mシャトルラン(回)		50m走(秒)		立ち幅とび(cm)		ハンドボール投げ(m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	29.02	50.0	25.82	50.0	44.16	50.0	51.22	50.0	409.02	50.0	78.07	50.0	8.01	50.0	197.02	50.0	20.40	50.0	41.32	50.0
兵庫県	28.38	49.1	25.36	49.3	41.59	47.7	50.84	49.6	403.61	50.8	78.32	50.1	8.04	49.7	194.50	49.2	19.53	48.6	39.71	48.5
学校	31.37	53.2	29.83	56.4	46.35	52.0	55.54	54.9	390.99	52.6	63.29	44.2	7.86	51.6	207.99	53.6	21.73	52.1	45.82	54.1

中学校 2年女子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		持久走(秒)		20mシャトルラン(回)		50m走(秒)		立ち幅とび(cm)		ハンドボール投げ(m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	23.15	50.0	21.62	50.0	46.27	50.0	45.65	50.0	306.26	50.0	50.70	50.0	8.95	50.0	166.34	50.0	12.43	50.0	47.22	50.0
兵庫県	22.97	49.6	21.25	49.4	44.19	48.0	45.43	49.7	303.29	50.6	51.34	50.3	8.94	50.1	165.87	49.8	11.93	48.8	46.04	49.0
学校	25.32	54.6	25.92	57.2	48.73	52.3	48.23	53.5	309.23	49.4	48.20	48.7	8.74	52.4	177.12	54.1	12.66	50.5	51.73	53.9

身長と体重は、男女とも全国の平均値とほぼ同じ結果になりました。肥満傾向等出現率(%)は、男女とも普通値でした。T得点とは、全国平均値を50.0とした場合に対する兵庫県と本校の値です。

次に、実技による運動能力について報告します。運動能力については、男女とも同様の傾向があります。どの項目においても全体的に全国平均を上回っています。握力、瞬発力(50m走、立ち幅とび)や敏捷性(反復横とび)、柔軟性(上体起こし、長座体前屈)において、素晴らしい値をだしています。しかし、課題は、女子の持久力(持久走)、20mシャトルランにあります。今年度の授業では、コロナ禍による体力低下を意識して、補強運動の他に体幹など様々なトレーニングを取り入れました。課題がはっきりしているので、その克服の手だてとして、補強運動のランニング、活動時間の確保・有酸素運動を中心に日頃の授業に盛り込んでいきます。

「保健体育の授業は楽しいですか」と「保健体育の授業では、進んで参加していますか」の質問は、全国平均を下回っているため、苦手な生徒が楽しめるよう工夫していきます。また、『できる』=『楽しい』と考え、できる生徒をチューターにするなどの工夫をして、全体的にレベルアップを目指して、取り組んでいきます。